



室伏 里美さん
神奈川県湯河原温泉
旅館グリーン荘



をもつてJ K K
全旅連・女性経営者の会
Vol.181
リレーコラム

況に落ち入りました。地元では年間通じていろいろなイベントが開

と頑張ってきました。そんな中、生き残るために、何を強みにす

麻雀卓を囲むお客様の笑顔

雀卓がある客室が用意できること。コロナ禍、一人旅のお客様も増えましたが、個室で他のお客様と接触することなく、気のおけない仲間と麻雀を楽しめることは、お客様の心のリフレッシュに二役かうことができました。

で平日、休日問わず、多くのお客様にご利用いただいております。コロナ後、麻雀利用のお客様を中心にやろうと方向転換し本当に良かったです。地元では、去年からイベントや祭りなど様々な行事が復活してきました。日常が戻ってきたのです。これから

に挟まれております。

山、川、海、温泉と自然に恵まれながら、東京から90分の近距離にあり、大小の宿が60軒ほどあります。私の宿は、客室7室と小さな宿です。

催されてきましたが、すべて中止を余儀なくされました。家族、社員を守るため情報収集し補助金や集客キャンペーンなどに取り組み、地元の仲間や全国のJ K Kの仲間と情報共有して乗り越えよう

べきかをいつも考えていました。私の宿の『強み』の一つ目は、温泉。小さい浴室ではありますが、掛け流しで一晩中入浴が可能で、シャワーも温泉であること。二つ目は、全自動麻

周りの宿が補助金を活用し、リニューアルに取り組む中、私は、元々あった麻雀卓を増やし、客室に収納スペースを確保し、麻雀卓を用意できる客室を増やしました。今では、若い方から年配の方ま

ます。次は、福岡県柳川・白柳荘の富安久仁子さんにバトンをつなぎます。

北海道紋別セントラルホテルの田中夕貴さんからバトンを受け取りました、神奈川県湯河原温泉旅館グリーン荘の室伏里美です。私は現在、J K Kで広報I T委員長をやらせていただいております。私の宿がある湯河原温泉は、神奈川県最西にあり、箱根と熱海

共有して乗り越えよう

二つ目は、全自動麻

ます。

次は、福岡県柳川・白柳荘の富安久仁子さんにバトンをつなぎます。